

2014年度事業報告書

2014年4月1日から2015年3月31日まで

特定非営利活動法人 レッドリボンさっぽろ

1 事業の成果

- ①電話相談、なかなかprojectや交流会を通じて、HIV陽性者・エイズ患者に対する情報提供、支援ができた。
- ②電話相談を通じて、感染不安を抱える人に情報提供することができた。
- ③ABCキルトを通じて海外のことも支援することができた。
- ④講演活動、イベントにブース出展等を通じて、エイズの知識の啓発・共生について伝えることができた。
- ⑤会報や勉強会を通じて会員内外の情報交換や研修をすることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ①HIV感染者・エイズ患者などに対する社会的支援サポート事業
- ②電話相談事業
- ③キルトの製作及び海外への送付事業
- ④エイズ予防等に関する普及啓発事業
- ⑤その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
①②	エイズ電話相談	毎週火曜	RRS事務所	3人	365人
①②	HIV陽性者電話相談 どさんこLine	月2回	RRS事務所	3人	3人
①	HIV陽性者面談相談 くれぱ一緒	月2回	RRS事務所	3人	1人
①	HIV陽性者交流会 in HOKKAIDO 企画・運営	6月14日、8月23日、10月11日、12月13日、2月14日(全5回)	札幌市内公共施設	1人	38人
①	HIV陽性者のためのWEB調査 調査結果全国報告会 Futures Japan キャラバンツアーin札幌 共催	3月1日	北海道大学	2人	33人
③	ABCキルト作成(海外のエイズ孤児支援のために送るキルト)	月3~4回	RRS事務所	10人	—
④	はばたき福祉事業団 主催 ちょこつとの愛キャンペーン協力	6月6日	大通三越付近	1人	1500人
④	北海道医療大学「九十九祭」ブース出展・ステージ発表	6月14日~15日	北海道医療大学	4人	300人
④	スポーツ&カルチャーフェスティバル スポカル2014 in つどーむ(さっぽろ5リボンズとして参加)ブース出展	6月22日	つどーむ	1人	1000人
④	市民向けHIV/エイズ基礎講座 主催	8月9日	RRS事務所	2人	6人
④	札幌市主催「ゲイ・バイ男性のためのエイズ検査」企画提案・広報・相談員派遣	9月21日	札幌市中央保健センター	1人	48人
④	札幌ゲイ・バイ男性のためのライフ&ヘルスマガジン『How's Life?』の発行	10月25日、3月25日	札幌市内	2人	6000人
④	WAD(世界エイズデー企画・札幌市からの委託事業)の広報(ポスター貼りやフライヤーの設置)や当日参加	11月中旬~12月上旬	札幌市内	5人	100人
④	レッドリボンライブ(音楽LIVE) 協力・当日参加	11月24日	ペニーレーン24	1人	149人
④	レッドリボンライブ(演劇) 協力・当日参加	12月1日~2日	ターミナルプラザことにパトス	2人	188人
④	ゲイナイト「HOLE」ブース出展	12月6日	レインボースター	2人	100人
④	滝上高校 エイズ出前授業 講演	7月3日	滝上高校	2人	51人
④	北海道HIV/AIDS医療者研修会(HIVソーシャルワークミニマムスタンダード研修)講演	10月26日	北海道大学	1人	20人
④	HIV/エイズの基礎知識 職員講習会 講演	12月18日	札幌市内就労移行支援事業所	1人	7人
④	旭川市保健所「思春期性感染症予防講座」講演	12月19日	旭川市障害者福祉センターおびつた	4人	30人
④	札幌市エイズ対策推進協議会 出席	2月4日	札幌市内	2人	—
⑤	定期年次総会	5月11日	RRS事務所	17人	—
⑤	HIV陽性者交流会事業 先行事例視察研修	6月22日・10月18日・3月21日	東京・京都・名古屋	1人	—
⑤	講演スタッフ育成講座 主催実施	8月24日~11月1日	RRS事務所	4人	1人
⑤	電話相談スタッフ育成講座 主催実施	8月24日~11月1日	RRS事務所	3人	2人
⑤	はばたき福祉事業団北海道支部主催「HIV検査相談担当者研修会」参加	7月5日	TKP札幌駅カンファレンスセンター	4人	—
⑤	公益財団法人エイズ予防財団主催「NGO指導者研修」参加	10月12日~13日	東京都	1人	—
⑤	会報の発行	年間3回	RRS事務所	2人	240人
⑤	ホームページ・ブログ・メーリングリストの運営・管理	不定期	RRS事務所	1人	—
⑤	オープンハウス事業	毎週木曜(6月まで)	RRS事務所	1人	—
⑤	事務局会議	不定期	RRS事務所	5人	—
⑤	運営会議	月1回	RRS事務所	4~7人	—

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 6 事業内容及び支出額は、収支計算書の事業費の科目及び支出額との整合性を図る。